

2017年9月25日

個人向け安全運転支援サービス『ドライビング!』の本格展開

～事故現場駆けつけなどの新サービス提供～

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は2017年4月から提供を開始した、ドライブレコーダーを活用した個人向けテレマティクスサービス『DRIVING!～クルマのある暮らし～』（以下、「ドライビング!」）に、総合警備保障株式会社（社長：青山 幸恭、以下「ALSOK」）と連携した事故現場への駆けつけなどの新サービスを追加し、2018年1月から自動車保険の特約としてご提供します。

1. 本格展開の背景

期間限定で5,000台の無料サービスとしてご提供した個人向け安全運転支援サービス「ドライビング!」は、運転に不安な方のうち約8割以上の方から「安全運転意識が高まる」などのご好評の声をいただくと共に、「有料でも継続して利用したい」とのご意見を多数いただきました。

そこで、利便性向上とより多くのお客さまにご利用いただくことを目指し、本格展開として、自動車保険の申込手続きと同時にサービス利用が可能となるよう自動車保険の特約として本サービスをご提供します。

本格展開では、「ドライビング!」利用者アンケートのご要望を踏まえ、またお客さまが不安を感じる事故直後における安心をご提供するため、ドライブレコーダーの動画撮影機能・衝撃検知機能を活用した、損保ジャパン日本興亜への「事故時通報機能」・「映像自動送信機能」や、国内大手損保で初めてとなる「事故現場駆けつけサービス」を追加いたしました。損保ジャパン日本興亜はデジタル技術を活用し、すべてのドライバーにさらなる安心・安全をご提供し、「事故の無い社会」の実現の一助となることを目指します。

2. 『ドライビング!』の概要

(1) 仕組み

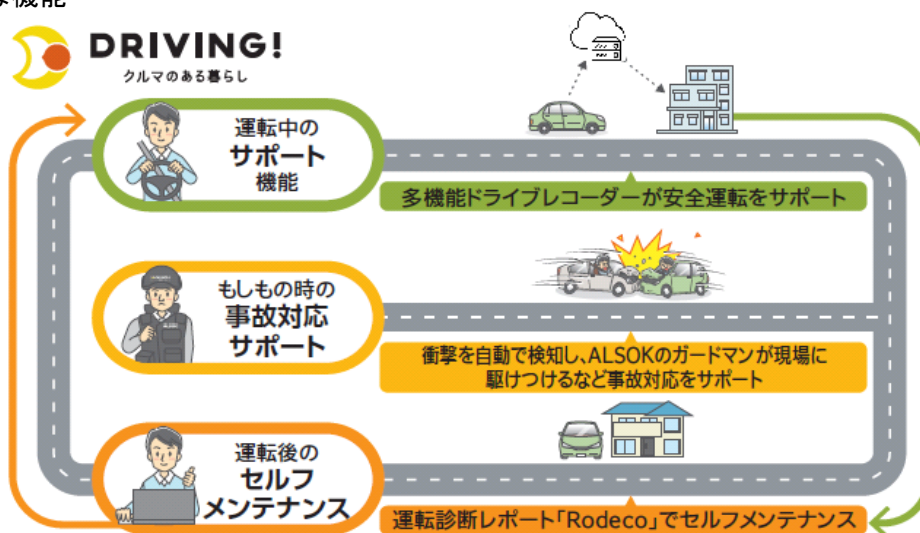
「安全運転支援機能」を搭載した通信機能付き専用ドライブレコーダーにより運転中の安心をご提供し、運転後は「安全運転診断」や「視機能トレーニング」等により運転技術のセルフメンテナンスをサポートします。

また、万が一の事故の際も、ドライブレコーダーの衝撃検知を活用した「事故時通報機能」や、ALSOKと連携した「事故現場駆けつけサービス」をご提供し、安心・安全なカーライフをトータルサポートします。

(2) 提供開始日

2018年1月1日以降始期契約が対象となります。

(3) 主な機能



運転中のサポート機能

●多機能ドライブレコーダー

前方車両との衝突を回避または軽減するため、ドライバーに適切な車間距離を促す「車間アラート」を搭載しています。通常のドライブレコーダーと同様に走行時の録画が可能のため、万一の事故発生時は、ドライブレコーダーの映像で事故状況を確認することができます。また、ヒヤリハット画像（急発進、急加速、急ブレーキなどの危険な運転挙動時の画像）を振り返ることで安全意識の向上を図ることができます。

もしもの時の事故対応サポート

●事故発生時の自動通報・手動通報

万一の事故時に衝撃を自動で検知し、自動または手動通報により当社への事故連絡やロードアシスタンスの依頼ができます。

●ALSOKかけつけ安心サービス

自動通報・手動通報を活用し、ALSOKのガードマンをお客さまの事故現場に呼ぶことができます。

運転後のセルフメンテナンス

●運転診断レポート (Rodeco)

多機能ドライブレコーダーから得られた運転データに基づき、契約者専用ページ（ドライバースページ）上で運転診断レポートを提供します。ご自身の運転を振り返ることができ、安全運転の意識向上に役立ちます。

●視機能トレーニング (eyeトレ)

安全運転に必要な視機能の一部を、ご自宅のパソコンを使ってトレーニングすることができます。

(4) サービス対象となるお客さまおよび特約保険料

当社の自動車保険「THEクルマの保険（個人用自動車保険）」、「SGP（一般自動車保険）」にご加入の個人のお客さまで、本サービス専用の特約（※）を付帯された方（ご契約自動車が自家用普通・小型乗用車、自家用軽四輪乗用車に限ります。）がご利用いただけます。

特約保険料は月額850円です（保険期間1年、分割払の場合）。








※ドライブレコーダーによる事故発生時の通知等に関する特約

3. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜では、従来IoTなどの先進的なデジタル技術を通して、自社で培った事故防止ノウハウによりお客さまにさまざまなサービスをご提供しています。今後も、お客さまの安心・安全に資する商品・サービスをご提供することで、自動車事故削減に貢献するとともに、高品質な事故対応を行い、安心・安全な社会を構築するための一助となることを目指します。

以上

【別紙】『ドライビング!』のサービス内容

	機能	概要									
運転中のサポート機能	ドライブレコーダー機能	<p>運転データと走行映像を記録します。お手持ちのパソコンにて、走行映像を確認することができ、事故時通報機能を利用しなかった場合でも、事故の際は当社に事故映像をアップロードすることが可能です。</p> <p><イメージ></p>  <p>東芝製 (東芝クライアントソリューション社製造)</p>									
	安全運転支援機能	<p>同一車線を走行中の前方車両との衝突を回避または軽減するため、ドライバーに適切な車間距離の維持を警告音で注意喚起する「車間アラート」を備えています。</p>									
もしもの時の事故対応サポート	事故時通報機能	<p>ドライブレコーダーが一定の衝撃を検知した場合やドライブレコーダーの緊急ボタンを押した場合に当社に事故の通知を行うことができます。お客さまは当社から送信されるショートメッセージにより当社からの事故受付の連絡を受けることや、あらかじめ登録した代理店などの緊急連絡先へのワンプッシュ連絡、ロードアシスタンス専用デスクへの依頼などを行うことができます。ショートメッセージはあらかじめ登録した運転候補者(ご家族など契約自動車を運転する可能性のある方)全員に送信されるため、ご家族などにも事故発生をお知らせすることができます。</p>									
	<p>事故現場駆けつけサービス (ALSOKかけつけ安心サービス)</p>  	<p>事故時通報機能を活用し、提携警備会社であるALSOKへ事故現場への駆けつけサービス(※1)を依頼することができます。事故現場に駆けつけたALSOKのガードマンが事故解決に関するアドバイス(※2)などを行い、事故現場での対応をサポートします。</p> <p>※1 高速道路や山間部、島しょ部など一部駆けつけできないエリアがあります。 ※2 示談交渉は損保ジャパン日本興亜が実施します。</p> <p><提供サービス></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>サービス項目</th> <th>サービス概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 緊急連絡</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガ人がいる場合の救急車の手配 ・警察への届出に関する助言、サポート、連絡 ・レッカーの出勤要請 </td> </tr> <tr> <td>② 事故解決に関する適切なアドバイス</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・事故解決までの流れの説明 ・事故の相手方へのサービス内容の説明 </td> </tr> <tr> <td>③ 事故状況連絡</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・お客さまからの事故状況ヒアリング ・事故の相手方からの事故状況ヒアリング ・事故現場・事故車両などの損傷物を写真撮影し、事故状況連絡として当社へ送信 </td> </tr> <tr> <td>④ 要望事項等のヒアリング</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・要望事項等をヒアリングし当社へ連絡 </td> </tr> </tbody> </table>	サービス項目	サービス概要	① 緊急連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガ人がいる場合の救急車の手配 ・警察への届出に関する助言、サポート、連絡 ・レッカーの出勤要請 	② 事故解決に関する適切なアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・事故解決までの流れの説明 ・事故の相手方へのサービス内容の説明 	③ 事故状況連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまからの事故状況ヒアリング ・事故の相手方からの事故状況ヒアリング ・事故現場・事故車両などの損傷物を写真撮影し、事故状況連絡として当社へ送信 	④ 要望事項等のヒアリング
サービス項目	サービス概要										
① 緊急連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガ人がいる場合の救急車の手配 ・警察への届出に関する助言、サポート、連絡 ・レッカーの出勤要請 										
② 事故解決に関する適切なアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・事故解決までの流れの説明 ・事故の相手方へのサービス内容の説明 										
③ 事故状況連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまからの事故状況ヒアリング ・事故の相手方からの事故状況ヒアリング ・事故現場・事故車両などの損傷物を写真撮影し、事故状況連絡として当社へ送信 										
④ 要望事項等のヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> ・要望事項等をヒアリングし当社へ連絡 										
運転後のセルフメンテナンス	<p>安全運転診断 (運転診断レポート-Rodeco-)</p> 	<p>インフォグラフィックを活用した見やすくわかりやすい充実のレポートをドライバーズページにて毎月ご提供します。またヒヤリハットなどを検知した日時・地点のフィードバックや、逆走多発地点情報により事故の未然防止にお役立ていただけます。</p> <p><画面イメージ></p> 									
	<p>視機能トレーニング (eyeトレ)</p>	<p>視覚と運転に関するオリジナルツール。北里大学川守田拓志准教授(※)監修による、視覚機能の簡易チェックや、交通標識トレーニングなど視覚と運転に関するトレーニングが自宅のパソコンで実施できます。</p> <p>※川守田拓志氏 北里大学 医療衛生学部 視覚機能療法学 准教授 視能訓練士。眼光学、視覚情報学中心設計を専門に研究し、「眼から考える交通安全」等、視覚に関連した交通安全運動等にも取り組まれている。</p> <p><画面イメージ></p> 									
	<p>運動サポート</p> 	<p>全国のコナミスポーツクラブを優待価格でご利用いただける他、コナミスポーツクラブが展開する60歳からの運動スクール「OyZ(オイズ)」を特別価格でご利用いただけます。</p> <p><イメージ></p> 